

♪ 1歳ですよろしく ♪



中村 文雄 (永田)

随想

四国巡礼の 忘れられない一日

平成13年の初頭に病の床に
ついたが、幸いにも経過は順
調で、2か月足らずで退院が
でき、以後は体力と気力の充
実に留意をした。そこで自分
の体力の回復程度を知るため
に、数年前から中止をしてい
た「四国巡礼」をやってみよ
うかと思いついた。また、老
妻に同行を求めたが体調の都
合で、独りで巡礼をすること
となった。巡礼計画の立案で
最も困ることは、札所での読
経が困難(呼吸困難)なこと
と、石段や上りの坂道が苦手
であることだ。だが、これら

は器具や方法の改善で解消さ
れた。
・読経は、テープレコーダー
の録音を利用する。
・石段や上り坂の多い札所は、
納経所までとする。
・平成14年10月30日霊山寺か
ら始め、11月23日結願の大
窪寺を済ませた。
今回の巡礼の特徴は、納札
箱の金札と錦札との巡り合い
が多かったことである。特に
そのうちの2枚の錦札は誠に
不思議と思われるほど珍しい
出会いであった。
それは、11月21日(木)の

日暮れ時に、小松の香園寺に
着いたときのことである。黒
い車が1台だけあり、白衣を
着た運転者(息子?)はエン
ジンをかけて、歩きの遅い高
齢者(父親?)を待っていた。
そして巡礼者とは互いに目と
目で会釈を交わした。本堂で
例のごとく、納札をしようと
すると、すぐ錦札が目に入っ
てきた。今日はここで終える
予定、ああ良かったと思い、
さつき別れた、あの高齢者の
方の納札かと振り返ってみた
が既に車は無かった。そして
更に驚いたのは、300回を

記念する錦札だった。このよ
うな方との出会いや、納札と
の出会いはなかなか巡って
るものではなからう。続いて
大師堂に行くと、またも同じ
錦札が箱の上に人待ち顔に置
かれていた。伏し拝みながら
いただいた。
その日暮れ時の情景の思い
出は、何時も新鮮で、心の中
から湧いてきて、心の充実に
寄与する。その錦札は、以後
私たち夫婦のお守りとなっ
ている。



怒った顔、笑った顔、泣いた顔、すべてがかわいすぎるうー。

よしのとうま
吉野跳馬くん
(北川原)
平成14年3月26日
父 英樹さん
母 陽子さん



食欲旺盛なののかちゃん。何でも食べて元気に育ってね。

しみず
清水ののかちゃん
(南黒田)
平成14年3月17日
父 亨さん
母 佳代さん



元気で明るいやさしい女の子に育ってネ。

こうの
河野ひよりちゃん
(北黒田)
平成14年3月1日
父 利明さん
母 圭子さん



女の子らしく育ってください。

よしおかゆうな
吉岡佑奈ちゃん
(北黒田)
平成14年3月18日
父 直紀さん
母 奈々江さん



甘えん坊の由乃。元気で優しい子に育ってね!

かめいよしの
亀井由乃ちゃん
(北川原)
平成14年3月6日
父 隆太郎さん
母 千鶴さん



これからも元気に明るく成長してくださいね。

きどゆうか
城戸祐香ちゃん
(新立)
平成14年3月10日
父 英二さん
母 祥子さん

4月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。
背景が明るい写真をお持ちの上、3月3日(月)~10日(月)
の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。